

西明寺中学校 アウトメディアチャレンジ！

6月23日、週末「アウトメディアチャレンジ！」を行うことに先がけて全校集会を開きました。この活動は西明寺小学校と同時期に連携して行っています。

まず、生活委員会から情報機器の使用状況など、現在の生徒の実態についてアンケート結果の報告がありました。情報機器を使用することは、現代の生活と切り離すことはできません。しかし、ゲームやSNS、動画視聴などには依存性があり、ここが心配されているところです。「規則正しい生活を送ること」「自分で自分の時間の使い方を決めて守ること」をねらいにして、この活動を行っています。

スクールカウンセラーの講話では、「メディアと私」と題して、メディアのよいところ・悪いところ、どう付き合うとよいのかという内容が話されました。

子どもたちは、チャレンジする内容を六つのコースから選びます。各



アンケート結果を発表しています。

心豊かな教育文化のまち

《仙北市教育委員会だより》

またうら

第105号

家庭からの応援と協力をいただきながら続けてきている活動です。

集会後、佐々木萌果さん（3年）に話を聞いてみました。「小学生と一緒に行うので、中学生として、取り組む日数や時間を増やすなどチャレンジするレベルを上げたい。その姿を見せることでいい流れを作りたい」と、また、講話で聞いたSNSによる誹謗中傷の影響で命を落とした人の話にふれて、「クラスで話題になった。自分の意識を変えることで日本を変えることに繋がると思う。スクールカウンセラーの先生がメディアの悪いところだけでなく、よいところも話してくれたことが印象に残っている。うまく使うことが大切だと感じた。アウトメディアを実行し、家族団らんの時間を楽しみたい」と話してくれました。

生保内小学校 とある日の小学校

6月15日、2校時の授業が始まりました。体育館から元気な声が聞こえてきます。1年生の体育は準備運動から「ジャンプ、ジャンプ、右、左 先生のかげ声に合わせてピョンピョン跳びはね、何これ〜」と「どうして〜」と笑い声が上がっています。自分の体が動くのがどうにもおもしろいようです。

2年生は音楽、にぎやかな声が廊下まで聞こえ、3年生は社会、仙北市の勉強です。4年生は算数の、5年生は国語のテスト。鉛筆を動かす音と消しゴムをかけている音が響きます。ふと見ると、校務員さんが校内のあちこちを消毒液で拭いていました。6年生は理科。「人の体のつくりとはたら

白岩小学校 交通ルールを守ろう！

6月9日晴天の下、仙北警察署交通課のおまわりさん3人、交通安全協会白岩支部の方3人を招いて、交通安全教室を行いました。

おまわりさんから「歩く時」「自転車の時」の注意を聞いてから、校舎近くの道路に出て、低学年は歩き方を、3年生以上は自転車の乗り方を練習しました。どちらも大切なのは「よく確認すること」です。絶対に飛び出したり、急な動きをしたりしないことが命を守ることに繋がります。

鈴木月菜さん（6年）は、「横断歩道は止まって右左右を確認すること、歩道でも左側を走ること」に気をつけることができた。



自転車点検の合言葉『ぶたはしゃべる』

- | | | | |
|---|------|---|--------------------|
| ぶ | ブレーキ | し | 車体（サドルの高さ・ライト・反射材） |
| た | タイヤ | べ | ベル |
| は | ハンドル | | |

左側ぎりぎりの所を走ると田んぼに落ちそうで怖かった。おまわりさんの話の『ぶたはしゃべる』が印象に残っている」と話してくれました。



ジャンプするとくすぐりたいよ！



夏に食べたくなる！台湾スイーツ

こんにちは、国際交流員の黄敏（ファンミン）です。秋田に来て初めての夏を迎えました。ありがたいことに、田植えや山菜採りなど、季節の流れを感じられることを体験させていただきました。農家さんや民宿さんの優しい方々にお世話になりました。本当にありがとうございます。時間の流れを感じられる、自然に合わせて過ごすという秋田の素敵な生活様式に魅力を感じています。

最近は秋田も段々に暑くなってきたので、今回はぜひ台湾の涼しいスイーツ写真で暑さを凌いで行きましょう。

マンゴーアイス

不動の人気を誇るマンゴーアイスは、台湾人にとっては夏に欠かせない一品。マンゴーアイスの主役台湾産マンゴーは甘くて美味しい、練乳とのコラボが抜群！そしてマンゴーを支える氷の部分は日本でよく食べるかき氷とは違い、牛乳ベースに砂糖や生クリーム、練乳を入れて固めた物を使っています。かき氷器で薄くスライスし、口に入れた瞬間に溶けます。その滑らかな口当たりになみつきになる人が続出です。

また、台湾のマンゴーアイスの大きさでびっくりする日本人が多いみたいです。日本の飲食店は基本的にワンオーダー制ですが、台湾ではワンオーダー制を明記している店以外は、シェアするのが一般的。同じ物を一緒に食べることで、親睦を深めるという台湾の食文化からの影響です。



マンゴーアイス



豆花（トォファ）

豆花（トォファ）

豆花は台湾の庶民的なスイーツで、タピオカの次に日本で流行るのではないかと勝手に思っている一品です。寄せ豆腐に似ている豆花を冷やした砂糖水に浸してできあがり！控えめな甘さで、さっぱり食べられるのでおすすめです。そして、大豆から作られているため健康志向な方から多大な人気を誇っています。また、トッピングを自由に選べるのも人気の一つです。

個人的に好きなトッピングを三つご紹介します。一つ目は独特な香りと柔らかな食感を持つ「ピーナッツ」。二つ目は、里芋のほんのりとした甘味と歯ごたえが印象的な「芋圓（芋団子）」。三つ目は甘さ控えめ、かつ解熱作用がある「緑豆」。

おわりに

コロナが落ち着いたら、ぜひ足を運んで本場の味を楽しんでください！長い期間台湾に帰ってなかった私は台湾の味が恋しくなってきました。ですが、秋田の代表的アイスのババヘラも大好きなので、この夏はババヘラの独壇場になりそうです。

日本でそろそろ材料で

豆花（トォファ）を手軽に作ってみよう！

準備するもの（1人分）

- おぼろ豆腐（寄せ豆腐）… 1丁（約300g）
- 砂糖 … 200g
- 水 … 500cc
- 好きなトッピング… 缶詰のゆであずき、タピオカ、ゼリーなど

作りかた

- ① 砂糖の風味を引き出すために、砂糖が液体になるまでフライパンで炒めます。
- ② 溶けた砂糖に水を入れます。沸騰したら、火を止めます。
- ③ 粗熱が取れたら、冷蔵庫に入れて冷やします。
- ④ 冷やした砂糖水におぼろ豆腐と好きなトッピングを入れて、完成！

おぼろ豆腐はあくまで似ているだけなので、気になる方はぜひ台湾にいらして、正真正銘の豆花をご賞味あれ！